

Seed Seed Seed

シードシードシード

From the Seeds

FARMERS TABLE HANANOKI 閉店と 新たなスタート

かごしまエリア長
中村祥子

2026年5月10日をもって、イオンモール鹿児島（現イオンモールKAGOSHIMA BAY）内で営業しておりました「FARMERS TABLE HANANOKI」は、その役目を終え、閉店いたしました。思い返せば、白鳩会かごしまエリア（鹿児島市）の歩みは、2000年、現在の「花の木カノン」の場所にオープンしたアンテナショップから始まりました。介護保険制度がスタートし、障害福祉の世界も大きな転換期を迎えていた頃です。

私は、そのアンテナショップで一人店員として3年間勤務しました。毎日のようにさまざまな出来事が起こり、泣いたり笑ったり、まさにジェットコースターのような日々でした。

あれから四半世紀。白鳩会におけるかごしまエリアの役割を考え、多様なニーズに応えるためにサービスを一つひとつ積み重ねていく中で、あの頃の実験や、そこで出会い語り合った皆様との時間は、いつも私の決断の原点であり続けています。

今回の閉店にあたり、一番悩んだのは、白鳩会の文化ともいえる「モノづくり」を通じて、生産者である利用者の皆さんと地域や消費者をつなぐ取り組みが、常設店舗という場を失うことで途切れてしまうのではないか、ということでした。しかし一方で、以前から抱いていた違和感もありました。それは、各事業所で生産される「花の木農場」の商品が、それぞれに歩み始め、全体として目指す方向性が見えにくくなっていたことです。その背景には、理念や夢の実現へ向かうロードマップが曖昧になっていたことがある

のではないかと感じるようになりました。こうした課題をマネジメント層で共有し、今後のあるべき姿を議論した結果、新たな一歩を踏み出すために閉店という決断に至りました。

イオンモールの皆様には、6年間にわたり大変お世話になりました。最後まで私たちの思いを受け止め、支えてくださったことに心より感謝申し上げます。そして、ご愛顧くださったすべてのお客様、本当にありがとうございました。最終営業日には、モールスタッフの皆様、利用者の皆さん、職員が集まり、「またね！」と笑顔で写真を撮り、温かな気持ちで営業を終えることができました。

この夏からは、新しいキッチンカーが始動しています。私自身も26年前の初心に立ち返り、利用者や職員とともに、かごしまのさまざまな場所へ伺い、地域の皆様とのつながりをさらに深めながら、新たな挑戦を重ねていきたいと考えています。花の木のキッチンカーを見かけましたら、ぜひお気軽にお立ち寄りください。変化を恐れず、新しいスタートへ。

これからも、どうぞよろしくお願いいたします。



季節を変えて、もっと楽しく。「ハナノキフェス」は5月に開催！

コロナ禍明けの2023年に始まり、毎年秋に開催してきたハナノキフェスですが、次回から時期を5月に変更することになりました。5月といえば、いっせいに芽吹く新茶の緑が農場中に彩りを与える「花の木農場のベストシーズン」です。花の木農場の魅力が来場者にとっぷりと伝わるよう、職員と利用者の皆様の力をフルに活躍させて当日を迎えたいと思います。それでは一足早くハナノキフェス2027の概要をご紹介します。これまでのハナノキフェス同様、①食事・買い物 ②ステージ ③モノづくり体験 ④シンポジウム、という基本的な4カテゴリーは変わりません。花の木農場製品や南大隅町・錦江町の地域商品に囲まれた広い会場で、その日限りのフェス飯を食べながら心地よい音楽に身をゆだねてください。また、会場には個性あふれる「花の木農場メンバー」もたくさんいますので、ぜひ彼らとのフラットな時間をお楽しみください。そして今後のハナノキフェスの目玉になりそうなのが、シンポジウム『言葉の再発見(仮称)』です。過去に井浦新さん、水原希子さん、松山ケンイチさんといった著名なゲストと話してきた「凸凹も良し！」という感覚を、凸凹の持ち主自身が発する言葉(の洪水)に没入することでリアルに感じてもらえればと思います。福祉フォーラムと音楽フェスの融合を目指した「ハナノキフェス2027」にぜひ足をお運びください。(理事長 中村隆一郎)





はぎはら こうせい
萩原幸誠さん

今回ご紹介する利用者さんは、現在花の木カノンの生活介護を利用されている萩原幸誠さんです。萩原さんは、支援学校の高等部を卒業されてから、13年もの間、毎日桜島からフェリーに乗って鹿児島市内の花の木カノンへ通所されています。そんな萩原さんの1日に密着しました！



08:25

送迎車と待ち合わせ

フェリーターミナルからは、送迎でカノンへ。乗車前には、必ず「乗ってもいいですか？」と確認してくれます。



10:00

午前の活動

花の木デイズが使用する緩衝材の材料を作るお仕事に取り組み幸誠さん。集中して紙をリズムよく切っていきます。



11:45

お昼ごはん

手作りの給食をいただきます！お腹もいっぱいになって、エネルギーチャージOK！午後の活動も楽しみましょう！



13:30

午後の活動

この日は「音楽レク」打楽器を中心にみんなで自由に音を鳴らします。好きな音楽が流れると、思わず踊り出すことも！



15:45

帰りの会

帰りの会では1日の楽しかったことを発表します。幸誠さんも名前を呼ばれると手をあげながら発表してくれます。



16:00

送迎でフェリーターミナルへ

「またね」「また明日ね」と、横断歩道を渡った後には何度も振り返って手を振ってくれる幸誠さんです。

幸誠さんのフェリーでの通所について、お母さんに思いを聞きました

「フェリーでの通所は今でも毎日のように心配をしています。同じ時間帯にフェリーで通勤をする方が声をかけてくださったり、桜島の近所の方や、私の職場の方、売店の方などに温かく見守っていただいています。幸誠もフェリーが大好きです。私もフェリーを利用する時には、売店を利用したりしています。これからも健康に、生涯を通して花の木で過ごしてもらえたらと思っています。」と話してくださいました。幸誠さんの毎日のフェリーでの通所には、お母さんの心配や願いとともに、周囲の皆さんの温かい見守りや支えがあることが伝わってきました。幸誠さん、これからもフェリーに乗って、元気に花の木カノンへ通ってきてくださいね！

福祉学習を通して「共に生きる」を学ぶ

おおすみエリアでは、地元の南大隅町立神山小学校の総合的な学習における福祉学習に協力しています。今年で4年目となるこの取り組みでは、体験学習の前に職員が学校を訪問し、「障害福祉とは何か」「白鳩会の取り組み」などをテーマに事前学習を実施しています。児童の皆さんには、障害のある方の暮らしや働くことについて学んだ後、第2花の木ファームでのウインナーづくり体験や、入所施設であるおおすみの園での利用者さんとの交流を通して、福祉を身近に感じてもらっています。体験の間では、子どもたちと利用者の笑顔があふれ、楽しそうな笑い声が聞こえるなど、自然と交流の輪が広がっていました。この取り組みが、障害の有無にかかわらず、一人ひとりの個性を理解し、尊重することの大切さを考える機会になればと願っています。なお、各施設での体験学習の様子は、花の木農場のホームページでも紹介しています。ぜひご覧ください。





8月1日(土)南大隅町社会福祉協議会のサマーボランティア体験企画で、施設の利用者さんと小学生8人と保護者の皆さんが、ピザ作りやスポーツ(ポッチャ)で交流し、楽しく過ごしました。



8月7日(金)、暑気払いを兼ねて、花の木ファームの利用者さんとホーム生66名でBBQをしました。これで夏バテを防ぐための栄養補給もバッチリ!



8月20日(木)、おすすめの園にて、夏恒例行事となっています「そうめん流し」が行われました。竹の涼し気な演出に利用者さんも大喜び、そうめんがすすみました。



7月より、ミャンマーから特定技能実習生のウインさんが入職されました。慣れない環境の中でも、毎日笑顔で頑張っています。真面目でシャイな23歳です。どうぞよろしくお願いします。

IMPRESSED

グッと! ニュース

HANANOKI

相談支援事業所花の木
(事務員: 中原 貴子)

「中原さんの👏」

先日、思春期の息子から初めて「クソババア!」と言われました。ショックを受けそうな言葉ですが、私はどこか嬉しく、ニヤリとしてしまいました。昔、講演会で聞いた「クソババアは子育ての成功の証」という話を思い出したからです。「何をぶつけても、この人は自分を見捨てない」という絶対的安心感があるからこそ言える言葉で、親の言うとおりだったことが、一人の人間として自立しようともがいている「成長のサイン」なのだそうです。まだまだ続きそうな反抗期という嵐の季節。「順調、順調」と心の中で唱えながら、息子の「クソババア」の言葉と、それにニヤリとできた自分のメンタルに、グッときました。

おすすめの園
(生活支援員: 又野 春彦)

「又野さんの👏」

今年7月で、働きだして3年が過ぎようとしています。60数年間生きて、初めて経験する職業(支援)でもあり、最初の頃は戸惑い、悩み、「自分が務まるだろうか?」など、いろんなことに葛藤する毎日でした。そんな気持ちを和らげ、今があるのは、園で働いている皆さんのおかげと、感謝、尊敬しています。利用者の方々一人ひとりの性格も徐々にわかり、支援もできつつありますが、まだまだ未熟な自分を今後ともよろしくお願いします。自宅に帰れば、愛猫(野良猫、数匹さん)がいます。最近は野良猫さんにもベビーが誕生し、家のまわりがキャットハウスになりつつあります(笑)。ご主人様(わたくし)は、独り(苦笑)猫に癒される毎日です。もはやペットをこえた愛猫の存在にグッときました。

時のまにまに 「忘れかけた「あそび」の感覚」

子どもの頃、何より楽しかったのは「あそび」だ。あそびを通して友だちができ、痛みを知り、知恵を身につけた。けれど大人になると、「ちゃんとしないといけない」という思考に縛られ、あの頃の感覚を少しずつ忘れてしまう。

そのことに気づかせてくれたのが、花の木農場で過ごした時間だった。利用者さんたちは仕事に真剣に向き合いながらも、どこか無邪気だ。食堂で会えば握手やハグを求めてくれ、ハナノキフェスでは自由な司会やコーラスで会場を盛り上げる。その姿を見ていると、こちらまで心が弾む。

その理由を考えたとき、思い浮かんだのが「あそび」という言葉だった。好きな仕事をしているはずの僕も、いつの間にか「ちゃんとしなければ」と肩に力が入り、楽しむことを忘れていたのだ。そんな自分を取り戻したくて、この春から地元で「歩いて、みる写真部」を始めた。スマホでもチェキでも何でも構わない。まちを歩き、気になったものを自由に撮り、写真を囲んで語り合う。ただそれだけの時間だ。

参加者からは「子どもの頃に戻ったみたい」という声をいただく。僕自身も、人それぞれの視点に触れながら、仕事を忘れて夢中でシャッターを切る時間を楽しんでいる。その感覚は、日々の暮らしや仕事にも生きている。生きていると、大変なことや苦しいことはなくなる。それでも、ときどき「あ

そび」の感覚を思い出せたら、毎日はいくらか軽やかで、少しだけ楽しいものになるのではないだろうか。

「あそび」は子どものためだけのものではない。年齢を重ねた今だからこそ、自分らしく生きるために必要な時間なのかもしれない。これからも仕事や暮らしの中で、小さな「あそび」を持続していきたい。



阿久根市在住の編集者。人となりや記憶を残すお手伝いをしながら、クローズドのインタビューサービス『はもん〜hamon〜』を静かに展開中。最近は霧島市のコミュニティナースと“広い意味のケア”をテーマにした『Care's World』を始動し、県内各地を走り回っている。

上
泰
寿
か
み
や
す
と
し



キッチンカーがリニューアル！



約13年間、かごしまエリアで活躍してきたキッチンカーが、このたびリニューアルしました！
鹿児島県産の素材を使用したイタリアンジェラートやソフトドリンク、花の木ファームの餃子などの冷凍食品も販売しています。毎週火・木曜日は、花の木カノン駐車場にて営業しています。
出店情報はInstagramで発信しますので、お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。

編集後記

今回の広報誌では、かごしまエリアから萩原さんの一日に密着しました。朝、フェリーから降りて送迎車へ向かう姿から活動に取り組む様子、食事の時間、そして再びフェリーに乗って帰る姿まで、そこにはいつもの暮らしの風景がありました。私たちにとっては何気ない一日でも、利用者の皆さんやそのご家族にとっては、一つひとつの経験や人との関わりが積み重なってできている大切な一日なのだと思います。これからも一人ひとりの「その人らしい毎日」に寄り添い、「またね」「また明日ね」と安心して笑顔で過ごせる時間を大切にしていきたいと思います（市村里佳）

社会福祉法人 白鳩会

おすすめエリア

【おすすめの間】

893-2501 鹿児島県肝属郡南大隅町根占川北 2105
TEL: 0994-24-2517 / FAX: 0994-24-3711

【花の木ファーム】

893-2501 鹿児島県肝属郡南大隅町根占川北 9466-8
TEL: 0994-27-4737 / FAX: 0994-27-4744

【第2花の木ファーム】

893-2501 鹿児島県肝属郡南大隅町根占川北 9445-2
TEL: 0994-28-1011 / FAX: 0994-28-1021

【グループホーム】

グループホームおすすめ(全6棟)
ケアホームねじめ(全4棟)/ケアホーム花の木(全3棟)

【白鳩会障がい者相談支援センター】

893-0006 鹿児島県鹿児島市向江町 20-18
TEL: 0994-40-9511 / FAX: 0994-40-9525

【Shop(ショップ)】

Café terrace HANANOKI TEL: 0994-25-1088
アンテナショップほほえみ(南大隅町) TEL: 0994-24-2517

かごしまエリア

【花の木カノン】

890-0067 鹿児島県鹿児島市真砂本町 56-11-2F
TEL: 099-255-1330 / FAX: 099-210-5742

【放課後等デイサービス 花の木カノン】

890-0067 鹿児島県鹿児島市真砂本町 56-12-2F
TEL: 099-255-1330 / FAX: 099-210-5742

【相談支援事業所 花の木】

890-0067 鹿児島県鹿児島市真砂本町 56-1-1 階
TEL: 099-210-5741 / FAX: 099-210-5743

【花の木デイズ】

890-0072 鹿児島県鹿児島市新栄町 32-7
TEL: 099-250-0832 / FAX: 099-250-0454

【グループホーム】

グループホーム 鴨池(全3棟)

発行元：社会福祉法人 白鳩会
www.hananokifarm.jp

花の木の Instagram が
ひとつに統合されました！

